

平成23年度予算 未来まちづくり推進枠予算要求一覧

(単位：千円)

教育委員会 予算要求の内容			
事業名	事業概要	要求額	所管課 電話番号
東山区南部地域統合 小中一貫校整備	東山区南部地域にある4小中学校(一橋小,月輪小,今熊野小,月輪中)を統合し,現一橋小学校・月輪中学校敷地に,二拠点一体活用型小中一貫校を開校する予定である。月輪中学校は継続して使用するため一部改修し,一橋小学校については現校舎を解体し,新校舎を建設し,平成26年4月の開校を目指す。	532,800	総務部 教育環境整備室 222-3791
小・中・総合支援学 校増収容	一部地域の小学校や中学校,総合支援学校における児童生徒数の増加に伴い,校舎増築等を行い,子どもたちの教育環境のより一層の充実を図る。	389,700	総務部 教育環境整備室 222-3791
屋内運動場改築事業	災害発生時には地域住民等の緊急避難施設として活用されるなど学校のみならず地域にとっても重要な役割を果たす施設である屋内運動場について,文部科学省の定める処分制限期間である45年間を経過しているものを対象として,老朽度等を勘案し,毎年度2校程度改築する。	64,800	総務部 教育環境整備室 222-3791
学校エコ改修と環境 教育事業	京都議定書誕生の地及び環境モデル都市・京都にふさわしい木の文化を育む京都ならではのエコ改修を実現し,低炭素社会を望む環境思想と京の文化を融合させたモデル事業を朱雀第四小で実施する。	441,000	総務部 教育環境整備室 222-3791
省エネに配慮した学 校の長寿命化事業	学校施設においても,施設整備や光熱水利用等における省資源・省エネルギー等について,今後より一層の取組が求められている。さらに,学校は環境負荷の低減のみならず,将来にわたって環境を大切に育む心(環境教育)への効果が期待されている。これら両面に配慮した学校施設の整備を推進していくとともに,喫緊の課題である市有建築物の長寿命化に向け,学校施設の最適維持管理を図る。	124,100	総務部 教育環境整備室 222-3791
幼稚園空調機設置及 び小・中学校等水冷 式空冷式空調機更新	幼稚園においては,統合園を除き,未だ幼児が保育活動を行う場所に空調設備は設置されていないため,日常的な教育活動の場となる遊戯室に空調設備を導入する。さらに,昭和46年~平成9年の間に,国における騒音対策に係る補助制度を活用して導入した小・中学校等の水冷式空冷式空調機の老朽化が進んでいるため,計画的に更新する。	626,000	総務部 教育環境整備室 222-3791
子育て親子ふれあい センター(仮称)整 備	青少年科学センター内に,親子で科学遊びを通じてふれあいながら,子育て世代の交流を図り,子育ての楽しさを実感できるよう,「子育て親子ふれあいセンター(仮称)」を整備する。	30,000	総務部 総務課 222-3767
教育機関(学校を除 く)アセットマネジ メント	昭和40年代から50年代にかけて集中的に建設され,今後一斉に更新時期を迎えることから大きな財政負担が予想される市有建築物について,計画性をもって適切に維持管理することで,建築物の長寿命化,経済性の向上,社会的要請等(耐震化の推進,地球温暖化対策,少子高齢化社会への対応)への対応を図る。そこで,教育委員会が所管する施設(学校を除く)について,適切な施設の改修等を行う。	260,400	総務部 総務課 222-3767
教育委員会 合計		2,468,800	